

【施用実績】果樹

◇推奨品種と施用量、期待出来る効果

推奨品種: **メインマグC** **メインマグW** **メインマグF** **メインマグN**

施用量: 春肥時45~75kg/10a(表面施用)

苦土の働きにより**苦土欠乏を抑制**し、光合成をより活発にします。
ケイ酸・苦土の働きで植物が丈夫になり、**病気に対する耐性が高まります。**



■サクランボ(圃場:山形県)

品種 : 佐藤錦
 対照区 : NPK慣行施肥
 マインマグ施用区 : マインマグCを3月末と5月末に2回施用
 NPK慣行+マインマグC60kg/10a、表面施用



対照区



マインマグ施用区

【評価】(ユーザー様のご評価)

- ・2L以上の**大玉が多く取れた**。今までこんなに3Lがたくさん取れたことがなかった。
- ・今までは小玉から大玉までばらつきが出るが、**玉揃いが良かった**。

■洋ナシ(圃場:山形県)

品種 : ラフランス
 対照区 : NPK慣行施肥
 マインマグ施用区 : NPK慣行+マインマグC60kg/10a



【評価】(ユーザー様のご評価を含む)

- ・胴フラン(胴枯病)が発生しなくなった。また胴枯病にやられた枝が復活した。(通常は枝を落とす。)

■日本梨(圃場:茨城県)



対照区



マインマグ施用区

【評価】(ユーザー様ご評価)

- ・マインマグを施肥すると、強風時でも**枝折れが少なく丈夫で、木質化が早い**。

■リンゴ(圃場:青森県)



対照区



マインマグ 30kg/10a 施用区

【評価】(ユーザー様のご評価)

- ・つがるでは通常(対照区)重さが350gだが、**マインマグ区は400g以上がほとんど。食味も下がりず、満足な出来。**